

第3回（仮称）市民自治を考える懇話会会議録要約

- | | |
|------|---|
| ○日 時 | 平成 18 年 10 月 18 日（水）午後 7 時～9 時 |
| ○場 所 | 大阪狭山市役所 別館 1 階 第 3 会議室 |
| ○出席者 | （委員）21 名（欠席 9 名）
（事務局）5 名
（サポートスタッフ）4 名 |

会議内容

議題 1 グループ討議

議題 2 グループ発表

前回と同様に、委員が進行役になり、3つのグループに分かれて、グループ討議を行った。
主な意見は、次のとおり。

市民自治について

- 自分たちでできることは自分たちでやりましょうというのが市民自治ということだと思ふ。
- 自分たちでできることは自分たちです。どうしてもできないものだけ市役所に頼むようにしていく。
- 自治会活動と市民自治はつながっていないのでは。市民自治は大阪狭山市民全体が考えていくものである。
- 市民自治のベースは、コミュニケーションである。

隣近所とのつきあい方

- 地域のコミュニケーションがなくなってきている。（他人の子どもをしかれない。）
- 隣近所の様子が分からない。
- 親切心がかえって仇になる。
- 阪神大震災のような出来事があると、近所付き合いが深まる。
- 思いやり、ふれあいが欠けている。当たり前の言葉が言えない。（ありがとう すいません など）
- 近所 5、6 軒で農作業を手伝うことを「結い」といった。今は、近所同士が手伝いあうことが少なくなった。

自治会

- マンションでは、子どもを持つ親同士のつきあいが中心である。自治会への関心は薄い。
- 新しく引っ越してきた人は、自治会の役員を避ける。
- 防災の面で、自治会で備蓄の食糧を持てば、住民の関心も高まるのでは。
- 各自治会の規約を持ち寄ってみて、比べてみてはどうか。
- 市として、ガイドライン的な会則を作成してはどうか。
- 自治会の組織率を上げるにはどうしたらいいか。
- 自治会活動に参加するのが当たり前という意識付けが必要。
- 地区長会で、小学校区単位で情報交換の場を設置している。
- 自治会の途中入会では、高額な会費を取られた。(基本財産の関係)

住民意識

- 市役所や自治会に任せておけばよいという考え方がある。
- 与えられた民主主義の中で、権利ばかり主張し、義務を果たさないという姿勢が蔓延している。地域コミュニティを育てていくためには、時間がかかる。
- ここでずっと暮らすという意識を持っているかどうかで、関わり方が変わってくる。
- 「住み良いまち」のイメージが人によって違う。
- 市民の行政に関する意識が低い。背景として、行政からの情報が分かりづらい、うまく伝わっていないのが原因ではないか。

地域団体同士の連携

- 子どもたちの安全のために老人会のパトロールを検討したが、PTAから断られた。
- 地域にいろいろな人材がいるはず。しかし、PTAや子ども会は子どもが大きくなると、親も抜けてしまう。
- 市民活動が専門化・個別化してきている。
- 子ども会のイベントがあれば、たくさんの人が参加するが、役員になる年齢になると抜けてしまう無関心な人が増えている。
- PTA、子ども会が中心の地域協議会には、地区長は出てこない。
- PTAと子ども会の役員を同じにできないか提案したことがある。
- 自治会のほかにも、老人会、PTA、子ども会などがあるが、横の連携がうまくできていない。

市民協働について

- 「協働」という名のもとに、市民に仕事を振っているのではないか。
- 「協働」の概念があいまい。

- 市のいう協働は官製協働である。市民自治は、はるか遠いところにあると思う。今すぐに市民自治が進むとは思えない。その前に、企画段階から市民が参画するステップがあって、その向こうに市民自治が開けるような気がする。

まちのイメージ

- 交通アクセスが悪い。循環バスの利用者が少ない。
- 狭山は、住みやすいまちである。過去に「住みやすいまち」でベストテン近くに入っていたのでは。

モラルについて

- タバコのポイ捨ての根絶など社会のマナーを確立していく。そのためには、小さなことから積み上げていけばいいのでは。

懇話会について

- 議会との関係はどうなるのか。議員は参加しないのか。
- 今後は、教育、地域福祉、環境保全などテーマを決めて進めていけばいいのでは。

議事録署名人の指名

議事録要旨の作成について、事務局で作成した案を委員の承認をもらうのに、大変長い時間がかかってしまう。

今後、できるだけ早く承認をもらって公開していくために、署名人を決めて、その方々が委員会を代表して承認していただくという方式に改める。

次回の司会進行

次回の司会進行役は、田中（晶子）委員、河西委員にお願いする。